

製品名: IDH1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85119**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 47 kDa; Observed MW: 47 kDa

抗原情報

遺伝子名	IDH1
別名	IDH1; PICD; Isocitrate dehydrogenase [NADP] cytoplasmic; IDH; Cytosolic NADP-isocitrate dehydrogenase; IDP; NADP(+)-specific ICDH; Oxalosuccinate decarboxylase
遺伝子 ID	3417.0
SwissProt ID	O75874
免疫原	ヒトイソクエン酸脱水素酵素の合成ペプチド

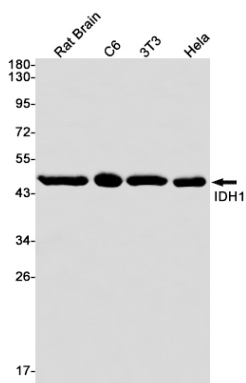
背景

遺伝的変異は、軟骨腫や軟骨肉腫などの軟骨腫瘍と関連しています。Arg-132がCys、Gly、またはHisに変異すると、イソクエン酸から α -ケトグルタル酸への変換が阻害されます。代わりに、 α -ケトグルタル酸はR(-)-2-ヒドロキシグルタル酸に変換されます。

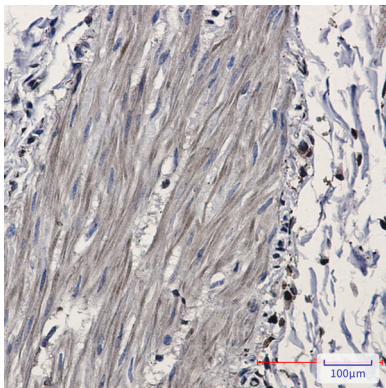
研究分野

-

画像データ



IDH1 抗体を使用したラット脳、C6、3T3、Hela 溶解物中の IDH1 のウエスタンブロット分析。



イソクエン酸脱水素酵素抗体を使用したパラフィン包埋ヒト胆管癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。